

令和4年9月29日

吹く風にも、学校周辺の景色にも秋を感じるこの頃です。

豊殿小学校の子どもたちは、今日も元気に虫捕りに励んでいます。中庭は色々な種類の木々に恵まれていて、夏はカブトムシやクワガタを探す姿がありました。今日は、高学年の子どもたち数人が、中庭に来て網でトンボを取ろうとしていました。

「指を立てればいいよ。きっととまるよ。」という声も聞こえていました。私が、手でトンボを捕まえると「上手だな～」と褒めてもらいました。トンボを捕まえたのは、今日はこれで2回目でした。相談室では赤トンボと出会いました。

低学年の子どもたちには、カナヘビが人気で、名前を付けて大切にしている姿を見かけます。自然と触れ合えること、触れられる環境が近くにあることいいなあ～と日々感じます。そして、やっぱり誰かに誉め言葉をかけてもらえるって嬉しいことだな～と実感した秋の1日でした。



地域の方からいただいたスズムシは、心を和ませてくれます。